# 小枝のマイスプーン

| | |
|---|---|
| 場所 | クラフト室 |
| 時間 | 1 時間 30 分～2 時間 |
| 値段 | 料金表参照 |
| 季節 | 年間 |
| 人数 | クラフト室　席数 48 |

**プログラムの概要・ねらい**

身近な自然の素材である小枝を使ったスプーンを作る中で、ノコギリの使い方を覚え、小枝の形を活かした自分だけのオリジナル作品を作ることで、創意工夫する喜びを体験する。

**準備物**

【利 用 者】ぞうきん、新聞紙、活動に適した服装
救急用品、小枝（太さ 1cm 以上のもの）、
【自然の家】材料（スプーンヘッド、小枝※）、ノコギリ、万力、ボール盤、マジカルサンダー、ベルトサンダー
※利用者が小枝を用意出来ない場合は、切った状態の小枝を提供する。

## ①準備

材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付にて受け取る。※材料数を確認する。
窓を開け、部屋の換気を十分に行う。工具の確認をする。
小刀は、左利き、右利き用があるので選んで使用する。
事前に太さ直径1cm以上、長さ10～15cmの小枝を準備する。（所内で拾うか持参する）

## ②実施の流れ

【時間】

0:00　説明

0:15　万力に小枝を挟み、小枝を10～15cmにノコギリで切る。

**⚠ 穴開け時注意**

0:45　ボール盤に小枝を挟み、スプーンヘッドを入れる穴を開ける。（写真①）
ボール盤穴のサイズ：φ5.5mm

1:00　ボール盤で穴を開けた側の先端をマジカルサンダー（ヤスリ）で磨く。
子どもの作業状況により、早く削るためにベルトサンダーを使用する。
ベルトサンダーを使用する場合は必ず指導者が立ち会い、
以下の点に注意をする。
※穴を開ける位置を確認してから、電源を入れる。
※袖口、ストラップ等の巻き込みに十分注意する。

1:15　ボール盤で開けた穴に、スプーンヘッドを差し込む。（写真②）
※差し込めない場合は、スプーンヘッドを万力で挟み、ボール盤で開けた小枝の穴にハンマーで差し込む。（写真③）
完成（写真④）

1:30　片付け
終了

【応用】
・持ち手部分を小刀で削り、名前を入れる。
・ポスカで小枝に絵を書く。
※ポスカを使用する際は、机の上に新聞紙を敷く。
・小刀などで枝の皮を削り、少年自然の家の焼き印を押す。（写真⑤）
※焼き印の取り扱いに注意し、やけどに気をつける。
焼き印は温まるまでに約15分かかるので、事前にスイッチを入れておく。

①

②

③

④

⑤

## ③後片付け

工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜く。
ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。
（掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）
工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ連絡する。
クラフト室の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。